



校長室からこんにちは

清原中学校 私たちの目標

頑張る人 考える人 思いやりのある人

* モットー「前向きな気持ちをもって、粘り強く」

ホームページもぜひご覧ください。上記QRコードをご活用ください。

第7号
令和5年9月25日
発行責任者 齋藤 弘明



学級のまとまりを感じる10月

暑さ寒さも彼岸まで、いつしか秋らしさを感じる季節となりました。学習にスポーツに最適な季節です。

10月12日(木)から始まる県新人大会、19日(木)に開催される合唱コンクール、21日(土)創立75周年記念式典に向けてクラスが、学年が、全校が一つの方向に向かってまとまっていく絶好の時期でもあります。

どのクラスも心のハーモニーを大切に、温かい雰囲気の中に活気がみなぎる、よりよい集団づくりに努めてほしいと思います。

*感染防止では、まだまだ注意しなければならない日が続くと思います。体調管理に努めるとともに、熱中症対策等、十分配慮してください。

引き続き、子どもたちの頑張りやよさに目を向け、「前向きな気持ちをもって、粘り強く」をモットーに、本校の目指す3つの生徒像(私たちの目標)「**頑張る人**」「**考える人**」「**思いやりのある人**」となるべく、「**チーム清原**」教職員一丸となって充実した教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、本校の教育活動への変わらぬご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。



【清原の杜・本校チップロード】

宇河新人大会、応援ありがとうございました

宇河地区新人大会では、8日(金)～10日(日)、15日(金)～17日(日)先輩方の勝負魂や伝統を受け継ぎ、どの部活動も「**チーム清原**」一丸となり、勝利を目指して最後まで全力を尽くす姿に感動と元気をもらいました。

保護者の皆様には、各会場での「頑張れ、いけるぞ!」の熱い声援等、大変お世話になりました。

※県新人大会は10月12日(木)から始まります。

引き続き、熱い応援よろしくお願ひします。



【熱戦、宇河新人大会①～⑮】ホームページにアップ済み、ぜひご覧ください。

野 球	2回戦 対 豊郷 惜敗	サッカー	2回戦 対 国本 惜敗
ソフトテニス 男子	2回戦 対 宮の原 惜敗 個人1ペア 県大会出場	ソフトテニス 女子	団体準優勝 決勝 対 河内 惜敗 個人2ペア 県大会出場
卓球男子	決勝トーナメント1回戦 対若松原 惜敗 シングルス1名 県大会出場	卓球女子	団体県大会出場 対 鬼怒 惜敗 シングルス1名 県大会出場
柔道男子	団体 10/7(土) 個人 13日(金)	柔道女子	団体 10/7(土) 個人 13日(金)
剣道男子	団体2回戦 対 陽北 惜敗 個人 惜敗	剣道女子	団体1回戦 対 星が丘 惜敗 個人 惜敗
バレーボール男子	準優勝 決勝 対 宮の原 惜敗	バレーボール女子	予選リーグ 対 若松原 惜敗
バスケット男子	ベスト8 準々決勝 豊郷 惜敗	バスケット女子	準優勝 決勝 対 陽南 惜敗
弓道男子	団体県大会出場 個人第2位 県大会出場	弓道女子	県大会出場(団体ベスト8) 個人1名 県大会出場
バドミントン 男子	団体準優勝 決勝 対 若松原 惜敗 シングルス第3位 他2人 県大会出場 ダブルス1ペア 県大会出場	バドミントン 女子	団体第3位 準決勝 対 宇大附属 ダブルス5ペア 県大会出場
陸上競技	男子総合準優勝 2年男子総合優勝 2年男子400mリレー第3位 県大会出場5人(男子個人計5種目)	水泳競技	県大会出場2人(3種目) 200m個人メドレー第3位 男子100m平泳ぎ・女子100m平泳ぎ

祝 令和5年度全国・関東大会出場

清原中学校正門南側に横断幕を掲げました。来校の際、ご覧ください。





9/22(金)交通安全教室②を実施しました。～自転車事故ゼロを目指して～

2. 自転車安全利用五則 (自転車運転の基本)
(平成19年7月10日付 中央交通安全対策会議 交通対策本部 決定事項)
国及び地方公共団体が自転車の安全利用を促進するための広報啓発に活用
- (1) 自転車は、車道が原則、歩道は例外
 - (2) 車道は左側を通行
 - (3) 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
 - (4) 安全ルールを守る
 - (5) 子どもはヘルメットを着用



9月22日(金)、スクエアード・ストレイト方式による交通安全教室②を実施しました。

今回は、自転車乗車時の違反行為(交差点での一時停止、逆走、傘差し運転、スマートフォン操作など)が引き起こす事故を再現していただき、交通ルール・マナーの厳守や道路上での安全確認の大切さを再認識することができました。続いて、後半は体育館に移動して、全国被害者支援ネットワーク理事の方をお迎えし、被害者遺族の講話を聞きました。改めて交通事故の恐ろしさ、悔しさ、無念さなど講話を聞き、様々な気持ちを経験することができました。

*今回の学びをきっかけとして、自らが危険を予測し、回避するなど、自分の命を守り抜くための行動力を身に付けるとともに絶対に事故にあわない、事故をおこさないことを願っています。